



「まなざしの交差」というコーナーでは、美術作品のなかに描かれた「目」をテーマにしています。ぼんやりどこかを見ている目もあれば、こちらをジーンと見つめている目もあります。あなたが一番気になる目は、どれですか？その目の主がどんなことを考え、どんな気持ちなのかを想像してみましょう。

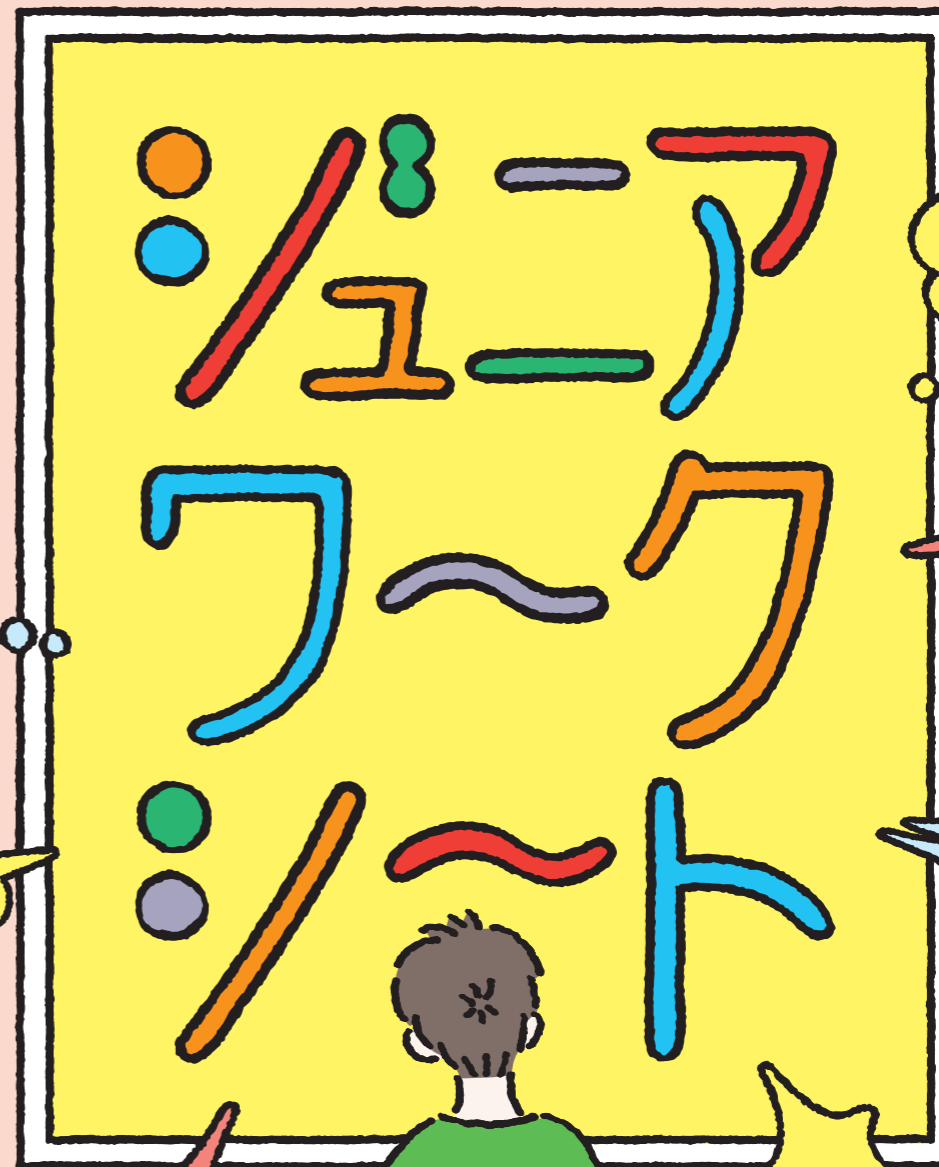
① 気になった作品の「目」を描きうつしてみましょう

作者の名前

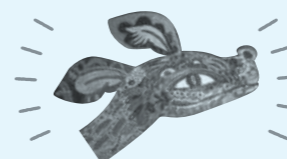
作品の題名

② その目の主が何を考え、どんな気持ちなのかを想像してみましょう

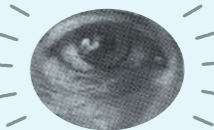
—アートと人と、
meet the collection
2019
4.13 ～～～ 6.23
&
横浜美術館
コレクション展
2019
7.13 ～～～ 9.1
※6.24～7.12はお休みです。



テーマ1
物語をつくろう



テーマ2
心のなかを
想像してみよう



名前

※書くときは鉛筆を使いましょう。

テーマ①
ものがたり
物語をつくろう

作品・・・浅井裕介《いのちの木》
展示場所・・・展示室2



浅井裕介さんが壁いっぱいに描いた、さまざまな生きものたち。よく見ると、2本足で歩いている動物や、葉っぱのついた不思議な生きものもいます。また一緒に展示されている、額に入った絵や版画にも、いろいろな人や動物が描かれています。
あなたのお気に入りの生きものは、どれですか？その生きものがなにをしているのか、どんな話をしているのかを想像して、自分だけのお話をつくってみましょう。

作者・浅井裕介さんからのメッセージ

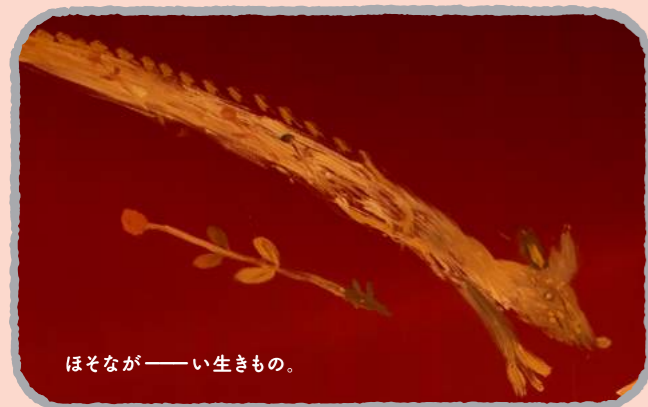
もし自分が姿を変えてこの世界のどこかにいるとしたら？
何故あなたはそこへいて、これから何をやる？
友人や家族は？どんな想像をしてみよう。

大きな所、小さな所、高い所、低い所。
あなたがどこをみつけてくるのか、展示会が終わるとまじは
消えてしまうその前に、
一つでも多くのお話がここから生まれてくるとを
楽しみにしています



浅井裕介さん

① 手はじめに、下の生きものたちがどこに描かれているか、探してみよう！



ほそなが——い生きもの。



うっすらと、かげのように
かかれた生きもの。



これは小さい。
見つけたあなたはえらい！

② お気に入りの生きものを描きうつしてみよう！

かかっている場所はどのあたり？

(たとえば、「入口の左の足もと」など)

③ その生きものたちを主人公にしたお話をつくってみよう！
